

令和 6 年 度

埋蔵文化財調査士

資 格 試 験

小論文問題・答案用紙

【 I 】 一般テーマ

次の設問について、1,200字以内で具体的に記述しなさい。

埋蔵文化財調査士補の資格取得後、新たに学習した技術や知識について、その成果を具体的に示し、どのように活用してきたかを述べよ。

受験番号	氏 名	

試験日：令和 6 年 9 月 7 日（土）

会 場：「連合会館」東京・御茶ノ水

公益社団法人 日本文化財保護協会

令和 6 年 度

埋蔵文化財調査士

資 格 試 験

小論文問題・答案用紙

【Ⅱ】専門テーマ

次の設問から 1 問を選び、1,200字以内で具体的に記述しなさい。

- ① 文化財保護推進の観点から木製品や金属製品など比較的脆弱な出土遺物の保存処理・公開・活用の理念はどうあるべきかについて以下の 5 つの言葉を全て用いて記述しなさい（言葉の使用順は問わない。使用箇所に下線を引くこと）。

費用対効果

地域の文化財

展示活用

可逆性

情報共有

- ② 近世の発掘調査と文献資料の関わりについて、特に土地利用における関係を整理して、下にあるキーワードを拾いながら記述しなさい。

キーワード：近世、文献、土地所有者

受験番号	氏 名	選択番号

試験日：令和 6 年 9 月 7 日（土）

会 場：「連合会館」東京・御茶ノ水

公益社団法人 日本文化財保護協会

調査士

記述式Ⅱ

①

文化財保護推進の観点から木製品や金属製品など比較的脆弱な出土遺物の保存処理・公開・活用の理念はどうあるべきかについて以下の5つの言葉を全て用いて 400 字以内で述べよ(言葉の使用順は問わない。使用箇所の下線を引くこと)。

費用対効果 地域の文化財 展示活用 可逆性 情報共有

解答例:

脆弱な出土遺物を長期間安定的に保存し、また展示活用にふさわしい状態にするために保存処理をおこなう。遺物の材質や劣化状態に応じて適切な処理方法を選択し、十分な処理品質を保たなければならないが、その一方、原状変更は必要最低限にとどめ、再処理の必要に備えてなるべく原状に戻せるように可逆性に配慮する必要がある。また、作業工程や使用薬剤・機器、写真等の処理記録を作成し、関係者が閲覧できるように保管しておくことも大切である。これも含めて、発掘担当者、保存処理発注者、保存処理担当者、保管・展示機関(博物館等)担当者などが連絡を取り合いながら処理を進め、新知見があればそれを共有・公開し、処理完了後も保管・展示環境について知恵を出し合うといった積極的な情報共有が必要である。また、費用対効果の考え方に配慮して、地域の文化財として保存・公開・活用の社会的意義について一般市民に対しても情報提供を行う必要がある。(399 字)

②

記述式問題

設問1)近世の発掘調査と文献資料の関わりについて、特に土地利用における関係を整理して、下にあるキーワードを拾いながら論ぜよ。(400～600 字程度)

キーワード:近世、文献、土地所有者

いわゆる歴史考古学のうち近世には文献記録は豊富である。このため、文献そのもののや、歴史学の成果を無視した考古学的方法のみによる歴史の復元は難しい。むしろ、これらを利用し、あるいは歴史学者と協業した上で、調査や整理に望み、考察することにより深みのある歴史像を描くことができる。

発掘調査において、その地点史をどれだけ掘り下げられるか、であるが文献調査の成果もこれを大いに助ける。発掘調査の事前調査として、近世であれば、特に武家地であれば土地所有者を調べることができる可能性が高い。そこで、事前に土地所有者やその変遷、さらには火事などの被災の事象を調べておき、調査で確認された層位や面、焼土層、発見された遺構や遺物の理解の助けとする。また、発掘調査の事後には、

今度は発見された層位や面、焼土層や、遺構・遺物を理解するために、発見されたものに即した形の文献調査も求められる。調査で多く確認できるもの、その調査の特徴的な資料をより理解するための文献調査である。

なお、たとえその地点の土地所有者が明らかになったとしても、貸地や不法な占拠など、必ずしも、実態を反映しているとは言えない。これはむしろ、考古学の調査の独壇場であり、この点で矛盾することも含めて、より一層の深い歴史理解となる。

(採点のための補足)

文献が無視できる時代ではないこと、事前に土地利用の来歴などを調べておくことが良いこと、事後には調査に即した形の文献調査があること、の3点が書かれていれば十分です。